



# Informatica® Mass Ingestion

## April 2024

## 概要

Informatica Mass Ingestion 概要  
April 2024

© 著作権 Informatica LLC 2019, 2024

本ソフトウェアおよびマニュアルは、使用および開示の制限を定めた個別の使用許諾契約のもとでのみ提供されています。本マニュアルのいかなる部分も、いかなる手段（電子的複製、写真複製、録音など）によっても、Informatica LLC の事前の承諾なしに複製または転載することは禁じられています。

米政府の権利プログラム、ソフトウェア、データベース、および関連文書や技術データは、米国政府の顧客に配信され、「商用コンピュータソフトウェア」または「商業技術データ」は、該当する連邦政府の取得規制と代理店固有の補足規定に基づきます。このように、使用、複製、開示、変更、および適応は、適用される政府の契約に規定されている制限およびライセンス条項に従うものとし、政府契約の条項によって適当な範囲において、FAR 52.227-19、商用コンピュータソフトウェアライセンスの追加権利を規定します。

Informatica、Informatica Cloud、Informatica Intelligent Cloud Services、PowerCenter、PowerExchange、および Informatica ロゴは、米国およびその他の国における Informatica LLC の商標または登録商標です。Informatica の商標の最新リストは、Web (<https://www.informatica.com/trademarks.html>) にあります。その他の企業名および製品名は、それぞれの企業の商標または登録商標です。

本ソフトウェアまたはドキュメンテーション（あるいはその両方）の一部は、第三者が保有する著作権の対象となります。必要な第三者の通知は、製品に含まれています。

本マニュアルの情報は、予告なしに変更されることがあります。このドキュメントで問題が見つかった場合は、[infa\\_documentation@informatica.com](mailto:infa_documentation@informatica.com) までご報告ください。

Informatica 製品は、それらが提供される契約の条件に従って保証されます。Informatica は、商品性、特定目的への適合性、非侵害性の保証等を含めて、明示的または黙示的ないかなる種類の保証をせず、本マニュアルの情報を「現状のまま」提供するものとします。

発行日: 2024-05-20

# 目次

<b>序文</b> .....	4
Informatica のリソース.....	4
Informatica マニュアル.....	4
Informatica Intelligent Cloud Services Web サイト.....	4
Informatica Intelligent Cloud Services コミュニティ.....	4
Informatica Intelligent Cloud Services マーケットプレイス.....	4
データ統合のコネクタのドキュメント.....	5
Informatica ナレッジベース.....	5
Informatica Intelligent Cloud Services Trust Center.....	5
Informatica グローバルカスタマサポート.....	5
<b>第 1 章 : 一括取り込みの紹介</b> .....	6
[マイサービス] ページ.....	6
[エクスプローラ] ページ.....	7
<b>索引</b> .....	11

# 序文

一括取り込みサービスの取り込みタイプの概要を把握するには、「はじめに」をお読みください。

## Informatica のリソース

Informatica は、Informatica Network やその他のオンラインポータルを通じてさまざまな製品リソースを提供しています。リソースを使用して Informatica 製品とソリューションを最大限に活用し、その他の Informatica ユーザーや各分野の専門家から知見を得ることができます。

### Informatica マニュアル

Informatica マニュアルポータルでは、最新および最近の製品リリースに関するドキュメントの膨大なライブラリを参照できます。マニュアルポータルを利用するには、<https://docs.informatica.com> にアクセスしてください。

製品マニュアルに関する質問、コメント、ご意見については、Informatica マニュアルチーム ([infa\\_documentation@informatica.com](mailto:infa_documentation@informatica.com)) までご連絡ください。

### Informatica Intelligent Cloud Services Web サイト

Informatica Intelligent Cloud Services Web サイト (<http://www.informatica.com/cloud>) にアクセスできます。このサイトには、Informatica Cloud 統合サービスに関する情報が含まれます。

### Informatica Intelligent Cloud Services コミュニティ

Informatica Intelligent Cloud Services コミュニティを使用して、技術的な問題について議論し、解決します。また、技術的なヒント、マニュアルの更新情報、FAQ（よくある質問）への答えを得ることもできます。

次の Informatica Intelligent Cloud Services コミュニティにアクセスします。

<https://network.informatica.com/community/informatica-network/products/cloud-integration>

開発者は、次の Cloud 開発者コミュニティで詳細情報を確認したり、ヒントを共有したりできます。

<https://network.informatica.com/community/informatica-network/products/cloud-integration/cloud-developers>

### Informatica Intelligent Cloud Services マーケットプレイス

Informatica マーケットプレイスにアクセスすると、データ統合コネクタ、テンプレート、およびマップレットを試用したり購入したりできます。

<https://marketplace.informatica.com/>

## データ統合のコネクタのドキュメント

データ統合のコネクタのドキュメントには、マニュアルポータルからアクセスできます。マニュアルポータルを利用するには、<https://docs.informatica.com> にアクセスしてください。

## Informatica ナレッジベース

Informatica ナレッジベースを使用して、ハウツー記事、ベストプラクティス、よくある質問に対する回答など、製品リソースを見つけることができます。

ナレッジベースを検索するには、<https://search.informatica.com> にアクセスしてください。ナレッジベースに関する質問、コメント、ご意見の連絡先は、Informatica ナレッジベースチーム ([KB\\_Feedback@informatica.com](mailto:KB_Feedback@informatica.com)) です。

## Informatica Intelligent Cloud Services Trust Center

Informatica Intelligent Cloud Services Trust Center は、Informatica のセキュリティポリシーおよびリアルタイムでのシステムの可用性について情報を提供します。

Trust Center (<https://www.informatica.com/trust-center.html>) にアクセスします。

Informatica Intelligent Cloud Services Trust Center にサブスクライブして、アップグレード、メンテナンス、およびインシデントの通知を受信します。[Informatica Intelligent Cloud Services Status](#) ページには、すべての Informatica Cloud 製品の実稼働ステータスが表示されます。メンテナンスの更新はすべてこのページに送信され、停止中は最新の情報が表示されます。更新と停止の通知がされるようにするには、Informatica Intelligent Cloud Services の 1 つのコンポーネントまたはすべてのコンポーネントについて更新の受信をサブスクライブします。すべてのコンポーネントにサブスクライブするのが、更新を逃さないようにするための最良の方法です。

サブスクライブするには、[Informatica Intelligent Cloud Services Status](#) ページで **【サブスクライブして更新】** をクリックします。電子メール、SMS テキストメッセージ、Webhook、RSS フィード、またはこの 4 つの任意に組み合わせとして送信される通知を受信するという選択ができます。

## Informatica グローバルカスタマサポート

グローバルサポートセンターには、Informatica Network または電話でお問い合わせください。

Informatica Network でオンラインサポートリソースを検索するには、Informatica Intelligent Cloud Services のヘルプメニューで **【サポートにお問い合わせください】** をクリックして、**Cloud Support** ページに移動します。**Cloud Support** ページには、システムステータス情報とコミュニティディスカッションが記載されています。追加のリソースを検索する場合や電子メールで Informatica グローバルカスタマサポートに問い合わせる場合は、Informatica Network にログインし、**【サポートが必要な場合】** をクリックしてください。

Informatica グローバルカスタマサポートの電話番号は、Informatica の Web サイト <https://www.informatica.com/services-and-training/support-services/contact-us.html> に掲載されています。

# 第 1 章

## 一括取り込みの紹介

Informatica Intelligent Cloud Services 一括取り込みサービスを使用して、データベース、アプリケーション、ファイル、およびストリーミングデータソースから大規模にデータを取り込み、選択したクラウドターゲットとメッセージングシステムに低レイテンシでデータを転送します。

一括取り込みは次の取り込みソリューションを提供します。

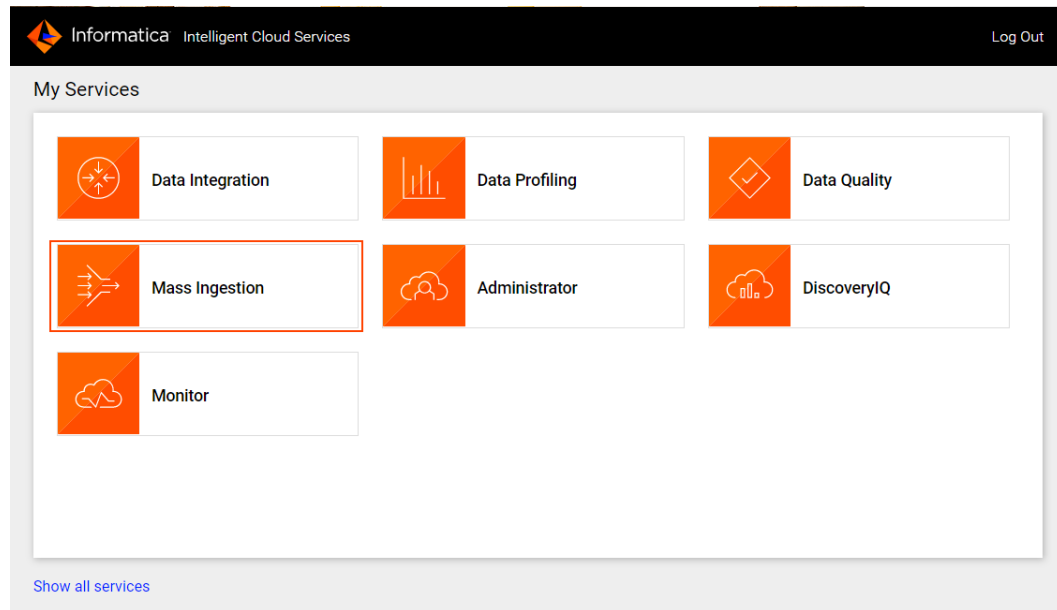
- 一括取り込みアプリケーション。Software-as-a-Service (SaaS) およびオンプレミスアプリケーションのオブジェクトから、クラウドベースのデータレイク、データウェアハウス、およびイベントストリーミングプラットフォームにデータをプロパゲートします。アプリケーション取り込みタスクは、ソーススキーマ内のデータのポイントインタイムスナップショットをバッチ操作でターゲットに転送できます。アプリケーション取り込みタスクは、変更データとスキーマの変更をソースからターゲットにほぼリアルタイムで継続的に段階的にプロパゲートすることもできます。初期ロードタイプと増分ロードタイプの組み合わせを選択した場合、アプリケーション取り込みタスクは初期ロードを実行してから、データ変更の増分ロード処理に自動的に切り替えます。
- 一括取り込みデータベース。データベース管理システム (DBMS) のソースオブジェクトから複数のタイプのターゲットにデータをプロパゲートします。データベース統合タスクは、スキーマ内のすべてのソースデータのポイントインタイムスナップショットをバッチ操作でターゲットに転送できます。データベース統合タスクは、DML データとスキーマの変更をデータベースソースからターゲットにほぼリアルタイムで継続的に段階的にプロパゲートすることもできます。初期ロードタイプと増分ロードタイプの組み合わせを選択した場合、データベース統合タスクは初期ロードを実行してから、データ変更の増分ロード処理に自動的に切り替えます。
- 一括取り込みファイル。オンプレミスリポジトリとクラウドリポジトリの間で、さまざまなタイプの多数のファイルを転送します。一括取り込みファイルを使用して、ファイル転送を追跡および監視できます。
- 一括取り込みストリーミング。選択したソースから選択したメッセージングシステムおよびバッチターゲットにリアルタイムストリーミングおよびマシンデータを転送します。

## 「マイサービス」 ページ

Informatica Intelligent Cloud Services にログインすると、「**マイサービス**」ページには、組織が使用するためにライセンスされているサービスと、管理者のような同じライセンスの下で利用可能な一般的なサービスが

表示されます。組織に追加サービスのトライアルライセンスがある場合、ページにはそれらのサービスも表示されます。

次のイメージは【マイサービス】ページの例を示しています。



一括取り込みを使用するには、**一括取り込み**ボックスをクリックします。

## [エクスプローラ] ページ

【参照】 ページを使用して、Informatica Intelligent Cloud Services プロジェクトとアセットを操作します。

### 【参照】 ページでのプロジェクトとアセットの検索

次のいずれかの方法を使用して、【参照】 ページでプロジェクトとアセットを検索します。

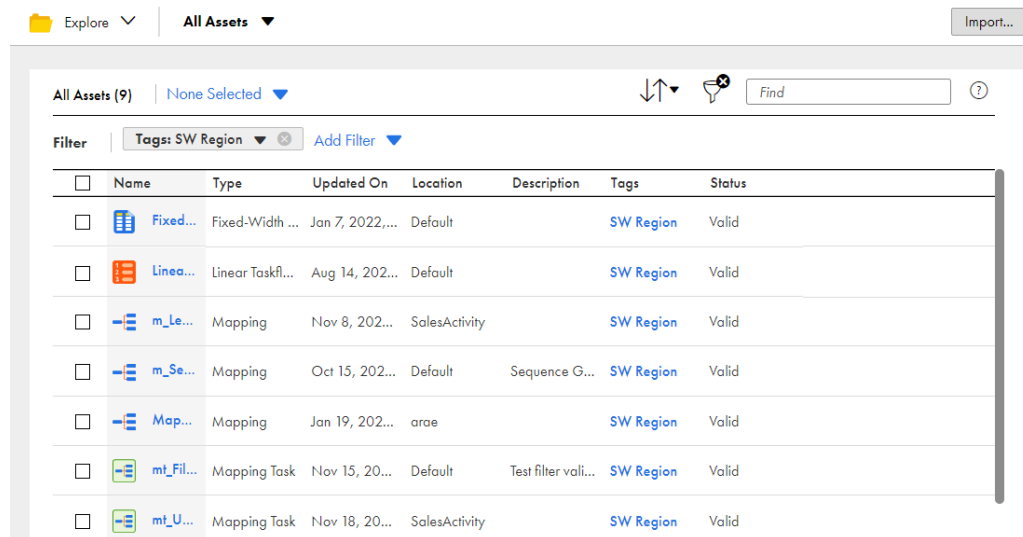
- プロジェクトやフォルダで検索。すべてのプロジェクトを表示するか、または特定のプロジェクトを選択します。
- アセットタイプで検索。すべてのアセットを表示するか、または特定のタイプのアセットを表示します。
- タグで検索。特定のタグに関連付けられたアセットを表示します。
- プロジェクト、フォルダ、またはアセットを検索します。組織内のプロジェクト、フォルダ、およびアセットを検索するには、**【すべてのプロジェクト】** により **【参照】** ページを表示して、[検索] ボックスに名前または説明を入力します。または、**【アセットタイプ】** により **【参照】** ページを表示して検索を絞り込むか、**【すべてのアセット】** リストからアセットタイプを選択します。次に、[検索] ボックスに名前または説明の全体または一部を入力します。
- 検索結果をソートします。名前、アセットタイプ、最終更新日、作成日、または説明で **【エクスプローラ】** ページをソートします。[タイプ] でソートすると、**【参照】** ページではアセットがアセットタイプ別にグループ化されます。アセットタイプはアルファベット順で表示されるわけではありません。

- ページでオブジェクトをフィルタします。オブジェクトをフィルタするには、**[フィルタ]** アイコンをクリックします。フィルタを適用するには、**[フィルタの追加]** をクリックし、フィルタ対象のプロパティを選択してから、プロパティ値を入力します。利用可能なフィルタは、ページの表示方法により異なります。複数のフィルタを指定できます。

例えば、SW Region タグが使用されている組織ですべてのアセットを検索するには、**[すべてのアセット]** で **[参照]** ページを表示してから **[フィルタ]** アイコンをクリックします。**[タグ]** フィルタを追加し、「SW Region」と入力します。

結果のサイズが大きい場合（オブジェクト数が 1,000 を超える場合など）、すべてのオブジェクトが **[参照]** ページに表示されますが、ページの上部と下部に表示されるオブジェクトの総数は、しばらくの間は概算になります。

**ヒント:** フィルタリングは、**[参照]** ページに加えて他のページでも利用できます。例えば、**[アセットのインポート]** ページで、ステータスでフィルタリングして、正常にインポートされたアセットを見つけることができます。



使用するすべてのサービスのプロジェクト、フォルダ、アセットを表示できます。アセットを選択して開くか、アクションを実行し、開いたアセットとは別のサービスでアセットを作成すると、このサービスで新しいブラウザタブが開きます。

次の文字は使用できません。

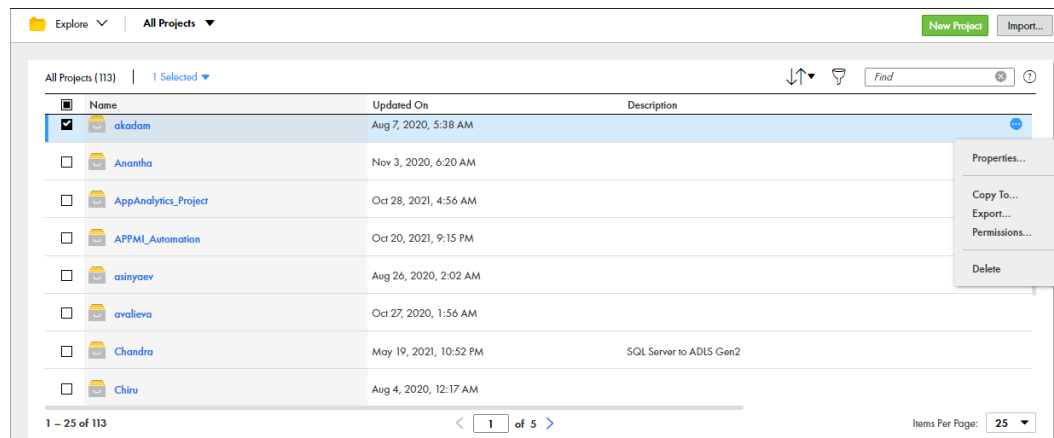
# ? ' | { } " ^ & [ ] / \

### **[参照]** ページでのプロジェクトとアセットの操作

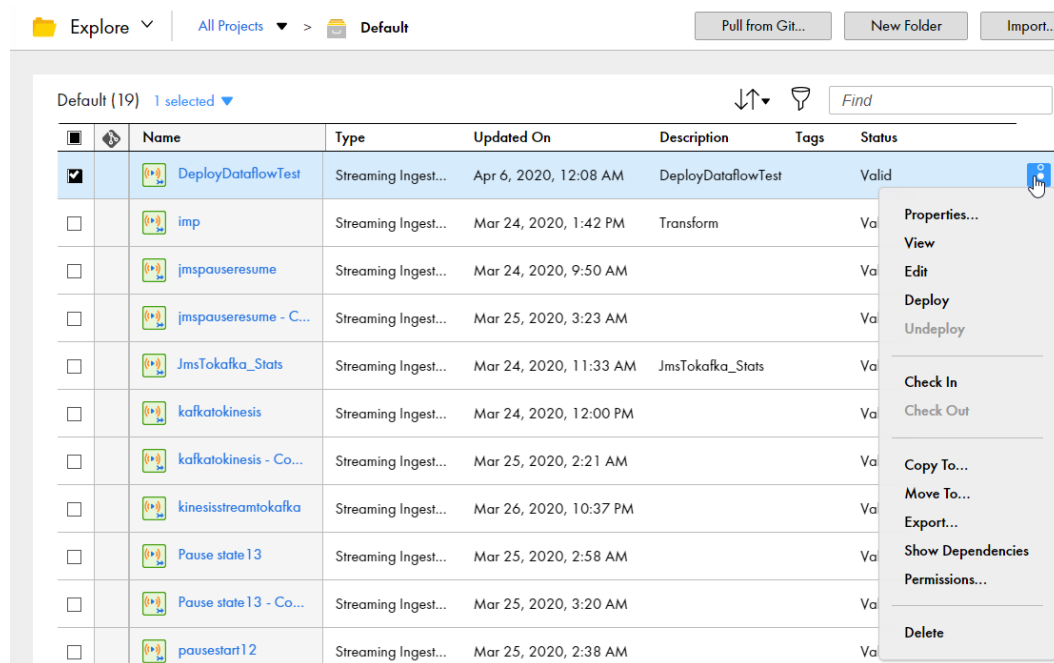
**[参照]** ページで、プロジェクトおよびアセットに対するアクションを実行します。プロジェクトまたはアセットが含まれる行で **[アクション]** メニューをクリックします。**[アクション]** メニューには、ユーザーロール特権および選択したオブジェクト権限に基づいて実行できるアクションが一覧表示されます。例えば、ユーザーロールにタスクの表示と実行を行う権限を指定して、タスクの削除は行えないように指定できます。



以下の図に、プロジェクトに関して実行できるアクションを示します。



次の図に、ストリーミング統合タスクアセットで実行できるアクションを示します。



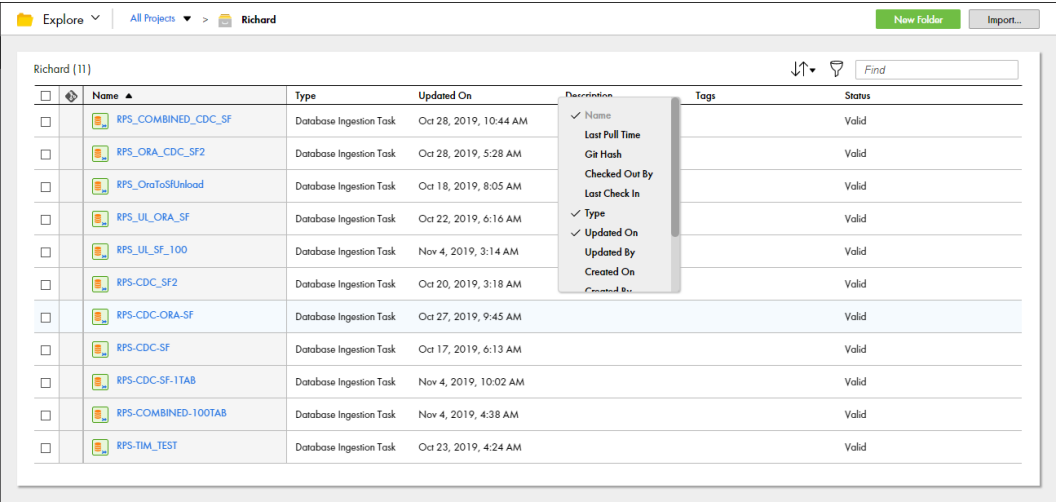
一度に複数のオブジェクトに対してアクションを実行することができます。オブジェクトを個別に選択するには、各オブジェクトの左側にあるチェックボックスを選択します。一覧表示されたオブジェクトをすべて選択するには、[名前] カラムの見出しの左側にあるチェックボックスを選択します。次に、[*n*個選択済み] または [すべて選択済み] メニューからアクションを選択します。

### [参照] ページのカスタマイズ

[エクスプローラ] ページでは、カラムの表示、非表示の設定、または順番の変更ができます。カラムを表示する、または非表示にするには、カラムの見出しを右クリックし、メニューからカラム名を選択または選択解除します。

**注:** お使いの環境でソースコントロールが有効になっている場合、メニューには最終取得時間、Git のハッシュ、チェックアウトしたユーザー、最終チェックインなどのソースコントロールオプションが含まれます。

次の図に、カラムカスタマイズメニューを示します。



列を再配置するには、カラム見出しをクリックし、別の場所にドラッグします。

# 索引

## C

Cloud アプリケーション統合コミュニティ  
URL [4](#)  
Cloud 開発者コミュニティ  
URL [4](#)

## I

Informatica Intelligent Cloud Services  
Web サイト [4](#)  
Informatica グローバルカスタマサポート  
連絡先情報 [5](#)

## W

Web サイト [4](#)

## あ

アップグレード通知 [5](#)

## し

システムステータス [5](#)

## す

ステータス  
Informatica Intelligent Cloud Services [5](#)

## め

メンテナンスの停止 [5](#)